

## 藤の木御旧跡堂内

長野県飯山市藤の木

飯山市藤の木にある。親鸞聖人が流罪を許され、関東に行く途中に逗留されたところで、聖人が腰かけた石を定石にし坊を建立した。蓮如上人の植えた榎の木がよく成長したので榎の御坊ともよばれている。

また藤の木という地名も藤原の聖人（親鸞聖人）がきたところから親鸞聖人が名づけたといわれている。



藤の木御旧跡堂内